



赤高タイノゴズ

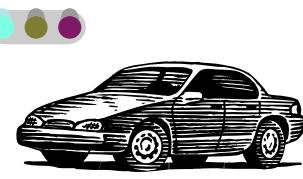
第82号
毎月25日発行
H22. 12. 17
蒜山高校 教務課

Tel:66-2016
hiruzen07@pref.okayama.jp

お菓子作り講習会（十一月九日）

千寿荘の方に日頃の感謝の気持ちを込めてお菓子を作る企画です。今回はいちごタルトを作りました。生活科学コースの2、3年生に加えて、今回は1年生の男子4人が有志で参加してくれました。作った後に家庭クラブ役員の生徒4人で千寿荘にもつていき、3年生の来間さんが「1年生から3年生の生徒で作りました。食べてみてください。」とあいさつをしました。利用者の方、職員の方が喜んでください、非常に充実した日となりました。

二学期の3Qたいむについて



自動車免許取得オリエンテーション

（十一月二十四日～二十六日）三年生

鳥取中央自動車学校・鳥取県自動車学校・真庭自動車学校・高梁自動車学校の方々にお越しいただいて、徐々に進路が確定してきた三年生を対象に、自動車免許オリエンテーションを行いました。この時期になると、三年間という時間の短さを痛感してしまいます。日頃から交通安全に配慮している人も、乗り物が変わるとまた違った視点からも意識出来るような気がします。車にとって、原付・自転車にとって、あるいは歩行者にとっての「安全」について、考える機会にもして欲しいと思います。保護者の皆様におかれましても、提出書類等ご協力をお願いすることがありますので、よろしくお願ひいたします。



二学期の3Qたいむについて

一学期は漢字検定。二学期は三座祭に向けての取り組みで幕を開けた3Qたいむですが、三座祭終了後は「読書」を行いました。十五分間という時間の短さに「ちょうど良い所なのに、もう時間？」と残念がる生徒もいて、有意義な時間を過ごしてもらえたのではないかと思つております。これをきっかけに、読書の大切さを再確認し、継続した習慣が身に付いてくれたらと思います。二学期後半は「日本昔話」を放送によって聞き、問題に答えていくという取り組みを行いました。音声による情報を聞き漏らすことなく正確に聞き取る難しさや、効率の良いメモの仕方、得た情報を仲間と共有する練習など、生徒にとっては初めての試みであつたにも関わらず、みんな意欲的に取り組んでいる様子が印象的でした。その集大成として、十一月二十六日には映画でお馴染みの「借り暮らしのアリエッティ」を、音声だけの朗読によって聞き取り、グループでディスカッションしながら設問に答えていくという取り組みを行いました。これらは3Qたいむの時間の中だけで出来るようになることは難しいかも分かりませんが、培ったノウハウや姿勢を今後生活にも活かしてもらえたならと思います。



乳児ふれあい体験

一年生の家庭科の授業で九月末から十一月初めに高校生と乳児のふれあい体験に参加させていただきました。この体験は今回で十九回目で、乳児の時に参加した高校生もいるようです。地域の育児相談や子育てサロンに参加させていただき、子どもさんとふれあつたり、おむつ交換、着替え等の手伝いをしたりしました。日常生活で小さな子どもとふれあう機会がなかなかないので、戸惑っている生徒もいましたが、だんだん仲良くなつていく姿が見られました。保護者の方への感謝とともに、自分が親になった時にこうしたいと意識できた人もいて、とてもよい体験になりました。



保育園実習（十一月十日～七日）

学校評価アンケートについて

毎年行っている学校自己評価に係るアンケート（保護者用）を、三年生は二学期期末考査の通知表に同封させていただきました。一・二年生は三者懇談の時に記入いただきました。まだ年度途中で、一年間の集大成である三学期を見ていただけないのは残念な所ではありますが、蒜山タイムズや「公開授業週間」、「クラス通信」など、少なからず、学校生活の様子も見ていただけたのではないかと思っております。蒜山高校が更により良い学校へと前進するためにも、保護者の方や地域の方のご意見もいただきながら、今年度を振り返りたいと考えております。三年生につきましては、年明けの一月十一日の始業式にお子様を通じて、アンケート用紙を提出くださいますようよろしくお願いいたします。

12月の予定

- 17日(金)二学期終業式
- 17日(金)～三者懇談 1・2年生
- 1月の予定**
- 11日(火)三学期始業式
- 課題考査1・2年
- 12日(水)課題考査1・2年生
- 26日(水)～学年末考査3年生